

WUSV 2015 Finland Lahti 9.23.-27.

「 JPN-6 として出場して思うこと 」

私とジャックの日本代表としてのWUSV2015世界選手権は、9/27をもって終了しました。
改めて本番に出場出来なかったことについては残念に思います。

……が、私たち(宮本&Walter)はJPN-6(Sub)として自分の立ち位置を受け止め出場を決意し、現地では日本チームの一選手として万全を期すため、同等の立場ですべての課目(A・B・C)を本番のピッチの上で調整することが出来た事には満足してます。

4月の代表決定以降“ジャック”の年齢を考慮しながらの練習で暑い夏を乗り切り、尚且つIPOの過酷な競技に耐えうる筋力維持に努めてきたのだから……。

しかしながら、そんな気持ちに“頭から水を浴びせられ”憤懣遣るかたない気持ちにさせられる場面に遭遇しました。

それは、本番前日の9/22(火)参加国チームリーダー会議において各国の出場犬最終確認の際の事でした。

※日本チーム・チームリーダー(SVJ)の申告「日本の4番は健康問題のため欠場します」もう一人のチームリーダー(JSV)は「ノー！不健康ではない」…公式練習にも参加しない・犬の状態も確認させない等々、あまりにも異常な対応、それでも問題なしと主張する。

このやり取りの場面で発せられた言葉を聞かされて愕然としたのです。

「JPN-6(Sub)がフィンランドへ来たのは、最初から4番と入れ替えありきだったんだろう」

「いままでJPN-6(Sub)が世界大会に来たことはない」

なんじゃそれ

拳句の果てには、

「日本チーム全員失格でもかまいません」だと！？

はあ？それが我こそ TeamLeader と自負する者の言う言葉か！！

“チーム”とはいったいなんなんだ！！

“日本代表”ってなんなんだ！！

だれが、政治的に利用されて“のこのこ”フィンランドまで来るか！！

ってことですよ。

実は私よりも同行した家内・従姉のほうが激昂してましたけど……。

<Sub-6・7の役割とはなんでしょうか？>

今回、自分の立ち位置を受け止め出場を決意した事は間違いではなかったと実感しています。

WUSV大会HPの各国選手紹介の欄にこう書いてありました、各国-1～5番(Competitor; 出場選手)、各国-6～7 (Substitute Competitor; 代わりを務める出場選手)と明記してあります、そうです出場選手なんです。

抽選直前までにチームに何かアクシデントが発生した時は代役を務めるんです。胸を張って！！

※ちなみに5名以上 6～7名登録での参加国(36ヶ国中; 9ヶ国)

ドイツ・ベルギー・スイス・オランダ・フィンランド・アメリカ etc

最後に

フィンランド大会の運営に携わるスタッフの“もてなし”“気配り”、スケジュールに沿った整然とした運営などなど本当に素晴らしい大会でした、ありがとうございました。

そして、TeamLeader 益田御夫妻、 TeamSupporter 田中さん、Competitor 石原さん・井浦さん、わざわざフィンランドまで来られて応援と御馳走してくださった谷口御夫妻、ありがとうございました。皆さんのサポートなくして我が家のフィンランド10日間は成立しませんでした。感謝です。

追記 ; “ジャツク”も不完全燃焼と訴えているようです。高齢ペアもう少し頑張るか！！？

WUSV2015世界選手権日本代表 LG九州 宮本 & Walter

* すべて原文のまま 2015.10.02